

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年12月28日(2006.12.28)

【公開番号】特開2000-264918(P2000-264918A)

【公開日】平成12年9月26日(2000.9.26)

【出願番号】特願2000-70400(P2000-70400)

【国際特許分類】

C 08 F 10/00 (2006.01)
 C 08 F 2/34 (2006.01)
 C 08 F 4/642 (2006.01)
 C 08 F 4/645 (2006.01)

【F I】

C 08 F 10/00
 C 08 F 2/34
 C 08 F 4/642
 C 08 F 4/645

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】少なくとも1つの反応帯域中で40～120の温度および1～100バールの圧力で気相から重合させることによる、チーグラー-ナッタ触媒系を用いたC₂～C₈-アルク-1-エンの重合法において、

反応帯域中の圧力および温度を、圧力-温度線図中でこれらのパラメータから形成される運転点が、それぞれの反応混合物の露点曲線の下方0.2～5バールの間隔で存在し、露点曲線を上回ってC₂～C₈-アルク-1-エンの凝縮が生じるように調節し、反応帯域が攪拌型粉末床反応器であり、チーグラー-ナッタ触媒系がチタン含有固体成分a)に加えて、有機アルミニウム化合物b)および電子供与性化合物c)の形の共触媒をも有することを特徴とする、C₂～C₈-アルク-1-エンの重合法。

【請求項2】圧力および温度から形成される運転点が、圧力-温度線図において、それぞれの反応混合物の露点曲線の下方0.5～2.5バールの間隔で存在する、請求項1記載の方法。

【請求項3】プロピレンのホモポリマーの製造に使用する、請求項1記載の方法。

【請求項4】プロピレンと、副次的な含分の他のC₂～C₈-アルク-1-エンとのコポリマーの製造に使用する、請求項1記載の方法。

【請求項5】重合を40～100の温度で実施する、請求項1記載の方法。

【請求項6】重合を10～50バールの圧力で実施する、請求項1記載の方法。

【請求項7】C₂～C₈-アルク-1-エンの形成されたポリマーのモル質量を、調節剤としての水素により調節する、請求項1記載の方法。

【請求項8】C₂～C₈-アルク-1-エンの重合を、2つの直列接続した反応器中で行う、請求項1記載の方法。